

“ざんねん”な子育て支援

岸田文雄首相が鳴り板に偽りあります。

学校給食費

統一地方選で茂木敏

「試案」では今後3年

「試案」では今後3年

「試案」では今後3年

保育士基準

保育士1人で最大30

「少子化対策は」こ

「試案」には「75年ぶ

「試案」には「75年ぶ

「試案」には「75年ぶ

「試案」には「75年ぶ

「試案」には「75年ぶ

「試案」には「75年ぶ

「試案」には「75年ぶ

「試案」には「75年ぶ

「試案」には「75年ぶ

「試案」には「75年ぶ

岸田政権

給食無償化「課題を整理」だけ 大学授業料引き下げ検討せず

◆岸田政権の“ざんねん”な子育て支援策

保育	75年ぶりの配置基準改善といいながら、配置基準には手を付けず
給食費	統一地方選で無償化を触れ回ったが、「課題の整理」どまり
教育費	高校無償の所得制限撤廃や大学の授業料引き下げは検討もされず
非正規	労働法制改悪や非正規公務員の拡大に反省なし
医療費	国として子どもの医療費無償化に取り組む意思はなし
育休	男性の育休取得率を引き上げるといいますが、手当増額は4週間だけ
住宅	公営住宅を減らしながら、子育て世帯の優先入居をうたう

非正規雇用

「試案」は非正規雇用労働者の有配偶者率が低いとし、非正規雇用の正規化を進めるための学び直しを支援するといっています。

医療無償化

長年の運動と論戦が実り、子どもの医療費助成を実施している自治体への補助金を減額するペナルティー廃止が「試案」に入りました。ただし、国として子どもの医療費無償化を実現するつもりはあ

住宅の貧困

日本の高くて狭い住宅事情も子育ての障壁になっています。政府も問題を認め、公営住宅に子育て世帯を優先入居させると言いました。この間、公営住宅の削減が進んだ結果、都市部を中心に数十倍の応募倍率が常態化しています。公営住宅を増やさずに子育て世帯を優先入居させれば、要件を満たしていても入居できない人がさらに増えます。

男性の育兒

「試案」は2030年までに男性の育休取得率を85%に引き上げることへの反省はありま

ことへの反省はありま
せん。保育士や介護福
祉士など国家資格を持
っているも賃金が全産
業平均を下回る現実を
放置したまま、学び直
しを口にするのも悪い
冗談です。

長年の運動と論戦が
実り、子どもの医療費
助成を実施している自
治体への補助金を減額
するペナルティー廃止
が「試案」に入りました。
ただし、国として
子どもの医療費無償化
を実現するつもりはあ
りません。少額でも受
診抑制で健康を脅かす
ことが明らかなのに、
岸田首相は「無料化す
ると不適切な抗生物質
の利用が大幅に増加す
る」などと言いだす始
末です。

(佐久間亮)